

2022年度生物地球化学研究会 現地セッションのご案内

3年ぶりとなる今年度の現地セッションは、10月1日(土)~2日(日)に北海道川上郡標茶町にある京都大学北海道研究林で、オンライン併用のハイブリッド開催を予定しています。

1日(土)の午前には、ハイブリッド形式での総会に続き、吉岡崇仁会長による森里海連環学に関する基調講演、北海道研究林を使った様々な研究の紹介を行います。午後は、研究林内でフィールド巡検を行います。さらに例年のポスター発表に変えて、ハイブリッド形式での口頭発表を計画しています。2日(日)は、口頭発表の続きを行い、摩周湖—川湯硫黄山—屈斜路湖など阿寒摩周国立公園と釧路湿原を巡るフィールド巡検を行います。

開催日前日の31日(金)の夜には役員会(ハイブリッド)を行います。また1日(土)の夜は、屋外での懇親会も開催出来たらと考えています。

コロナ禍で施設の収容人数に制限があるため、ご希望の方すべてに現地参加頂けない可能性があります。また、感染拡大により中止の可能性もあります。

2022年度生物地球化学研究会現地セッション実行委員会:
館野隆之輔(京都大学フィールド科学教育研究センター)
小林和也(京都大学フィールド科学教育研究センター/北海道研究林長)
吉岡崇仁(京都大学フィールド科学教育研究センター)

開催場所: 京都大学北海道研究林(<http://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/hokkaido/>)

地図(<https://goo.gl/maps/KKyCvcq1o2kzhu5i8>)

【スケジュール】

9月30日(金) 役員会(ハイブリッド、時間未定)
(役員以外の希望者も前泊が可能です)

10月1日(土)

8:00 集合(7:36 JR標茶駅着に合わせて送迎します)、受付
8:30-9:15 開会・総会(ハイブリッド)
9:15-9:45 基調講演(ハイブリッド)
吉岡崇仁会長(京都大学名誉教授)「森里海連環学(仮)」
9:45-11:00 北海道研究林を使った研究紹介(ハイブリッド)
15分×4程度を予定(調整中)
11:00-12:00 口頭発表セッション①(ハイブリッド) 15分×4件
昼食(近くにコンビニや食事処もあります。弁当の手配も検討中)
13:00-16:00 フィールド巡検① 北海道研究林
16:00-18:30 口頭発表セッション②(ハイブリッド) (15分×10件)
19:30-21:00 懇親会

10月2日(日)

8:30-10:00 口頭発表セッション③(ハイブリッド) 15分×6件
(件数が少ない場合は切り上げ)
10:00- フィールド巡検② 摩周湖—硫黄山—屈斜路湖—釧路湿原
16:30 解散場所: 釧路空港、釧路駅など(研究林に後泊も可です)

※発表件数などにより予定が変更する可能性があります

【参加費】

参加費は、宿泊費(1泊あたり400円と別途クリーニング代1300円)と懇親会費、昼食代(弁当手配の場合)等の実費。

※釧路空港、釧路駅からは、連絡バス、JR釧網線で最寄りの標茶駅まで移動できますが、レンタカーでの移動が圧倒的に便利です。フィールド巡検の車も不足しています。参加者の乗り合わせの調整にご協力頂けると大変助かります。

【参加申込等】

参加申込みについては、3ページに記載の必要事項を7月22日(金)までに、申し込みフォーム(<https://forms.gle/FJvuRfTMnrWm78Q2A>)でお知らせ下さい。

※コロナ禍での開催につき、現地参加に関しては、人数制限を設けます(30名程度)。
※北海道研究林での宿泊に関しても、人数制限を設けます(18名程度、学生・若手を優先)。町内もしくは近隣の宿泊施設を各自でご手配ください。
※口頭発表は、発表・質疑応答15分で最大20件程度を予定しています。申込件数が多数の場合、学生、若手を優先した上での抽選や発表時間の調整などをさせて頂く場合があります。ご了承ください。

講演要旨はフォーマットを参考にご作成頂き、**9月16日(金)**までに、メール添付で舘野(taten.ryunosuke.8r@kyoto-u.ac.jp)までご提出ください。

【参加申込について】

下記の情報を申し込みフォーム (<https://forms.gle/FJvuRfTMnrWm78Q2A>) でお知らせ下さい。

- ・お名前:
- ・所 属:
- ・身分 1. 教員, 2. 研究員等, 3. 学生・院生, 4. その他,
- ・電話番号:
- ・生物地球化学研究会のメーリングリストへの登録希望
1. 希望します、2. 希望しません、3. 既に登録済です。
- ・役員会(30日夜)※役員のみ
: 1. 現地参加します, 2. オンライン参加します, 3. 参加しません
- ・標茶駅への迎え希望(1日7:36): 1. 希望する, 2. 希望しません
- ・総会, 基調講演, 研究紹介, 口頭発表セッション①(1日AM):
1. 参加します, 2. オンライン参加します, 3. 参加しません
- ・フィールド巡検①(1日PM): 1. 参加します, 2. 参加しません
- ・口頭発表セッション②(1日16:00-18:30):
1. 参加します, 2. オンライン参加します, 3. 参加しません
- ・懇親会(1日夜): 1. 参加します, 2. 参加しません
- ・口頭発表セッション③(2日8:30-10:00):
1. 参加します, 2. オンライン参加します, 3. 参加しません
- ・フィールド巡検②: 1. 参加します, 2. 参加しません
- ・フィールド巡検②(解散時間など何かありましたら):
(例: 釧路空港##発に搭乗予定、釧路駅##発の乗車予定など)
- 研究発表会での口頭発表:
1. 現地発表を希望する, 2. オンライン発表を希望する, 3. 希望しません
- ・標茶駅への移動手段 1. JR, 2. 公用車・レンタカー, 3. 公用車・レンタカーに同乗
- ・公用車・レンタカー乗り合わせへの協力: 1. 可, 2. 不可
- ・その他(何かありましたら)

講演要旨 フォーマット例

【問い合わせ先】

京都大学フィールド科学教育研究センター 館野 隆之輔
e-mail: tateno.ryunosuke.8r@kyoto-u.ac.jp

タイトルタイトルタイトルタイトル
タイトルタイトルタイトルタイトルタイトルタイトル

著者A¹、著者B²、著者C³、著者D⁴
所属¹、所属²、
所属³、所属⁴

【背景・目的】

1 0. 5 ポイント

【材料・方法】

1 0. 5 ポイント

【結果・考察】

1 0. 5 ポイント

keywords : ○○、まるまる、丸々（5つ程度）

参考資料

京都大学北海道研究林

<https://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/hokkaido/>

阿寒摩周国立公園

<https://www.env.go.jp/park/akan/>

釧路湿原国立公園

<https://www.env.go.jp/park/kushiro/index.html>

釧路空港時刻表

https://www.kushiro-airport.co.jp/flight_dep.php

JR釧網線 時刻表

<https://jrhokkaidonorikae.com/vtime/vtime.php?s=9870>